

全粧協関東ブロック

第64回ブロック大会を開催

全粧協関東ブロックは7月5日、第64回「全粧協関東ブロック大会」を都内ホテルにて開催した。当日は来賓を含めて約100名の出席者が詰めかけ、第1部では講演、第2部では大会、第3部では懇親会が行われた。第1部では、資生堂の副島三記子執行役員が「女性のキャリアアップについて」と題して講演を行った。

児時間・介護時間取得中は転居を伴う異動の対象外



資生堂 副島氏

能な範囲で遅番や土日祝日勤務など、よりお客様重視の働き方にシフトすること、自身の仕事のキャリア・やりがい、存在意義の向上、BCとしての成長が図れる。さらには、口を新設、約850人を任職している。

「BC一人ひとりのパフォーマンスを最大化するには、いかにモチベーション高く、やりがいを持って仕事をしてもらえかが重要であり、それが企業の成長につながる」と語った。

副島氏は、今回の働き方改革による時短勤務者のメリットについて「可

資生堂では、社員の8割、ユーザーの9割が女性という企業特性を踏まえ、子どもができた後退職が当たり前とされていた1990年初頭から「仕事と育児の両立支援」を行うなど、他業種にも先駆ける形で女性が就業を継続するための制度の整備(セーフティネット)の充実を努めてきた。

具体的には、1990年「育児休業制度」(子どもが3歳になるまで通算5年まで取得可)、「配偶者同行制度」、「配偶者の海外転勤に伴う休業制度」(3年以内)を導入している。

同社では、20数年にわたる取り組みを経て「仕事と育児の両立支援」が定着してきたことから、次のステップとして「子

少し前のことですが、オーガニック化粧品を販売しながら、エステサービスも提供をしているお店に行ってきた。店内はとても可愛らしく、女性なら誰でもワクワクするような空間でした。

そして、店内を見渡すと、そのお店がお客様に提供したい価値や、どのような生産地で作られた素材を使っているかなど、あらゆる山脈のPOPがあり、ある意味、洗練されたというよりは賑やかさを感じるお店でした。

その時、思い出したのが、以前、あるチェーン展開をしているブランドのショップを調査していた時のことです。

そのブランドのショップは、ほとんどが駅ビルの中に入っており、比較的立地が良いお店です。取り扱っている商品はどのお店も同じなのですが、店舗によって雰囲気や異なるのです。

大きめな商品がキレイに陳列され整然としたお店と、POPなどが随所にある賑やかさを感じるお店の2つに分けられました。

ある時、本部の方と打合せをしていた時に、『〇〇店はとても賑やかな店舗ですね』とお伝えしたところ、『チェーン店の中でもとても売上が良いお店なんです』とお答えになりました。

副島氏は、今回の働き方改革による時短勤務者のメリットについて「可

であるBCに重要な戦力として活躍してもらった。2016年7月よりBC活動改革をスタート。BCの自立を支援すべく、複数のBCを統括し、一人別育成を担う上級職「Lead BC」を新設、約850人を任命している。

「BC一人ひとりのパフォーマンスを最大化するには、いかにモチベーション高く、やりがいを持って仕事をもらえかが重要であり、それが企業の成長につながる」と語った。

副島氏は、今回の働き方改革による時短勤務者のメリットについて「可

キリヨウ 年間店頭売上30億円めざす 「リバイバル計画」を策定

続いて、加藤全粧協画が進んでいることが専務理事による本部報告で明らかになった。

キリヨウは、専務理事による本部報告で明らかになった。キリヨウは、専務理事による本部報告で明らかになった。

化粧品通販ビジネス実践講座

賑やかさの大切さ

Vol.38



船生千紗子 (ふにゅう・ちさこ)

通販に特化した広告代理店を経て、株式会社通販総研に入社。現在、化粧品通販新規参入支援、化粧品通販企業向けに新規顧客獲得、リピート顧客育成による売上アップ支援を行っています。クライアントの強みを伸ばし、着実な成長を促すことをモットーにしています。

少し前のことですが、オーガニック化粧品を販売しながら、エステサービスも提供をしているお店に行ってきた。店内はとても可愛らしく、女性なら誰でもワクワクするような空間でした。

そして、店内を見渡すと、そのお店がお客様に提供したい価値や、どのような生産地で作られた素材を使っているかなど、あらゆる山脈のPOPがあり、ある意味、洗練されたというよりは賑やかさを感じるお店でした。

その時、思い出したのが、以前、あるチェーン展開をしているブランドのショップを調査していた時のことです。

そのブランドのショップは、ほとんどが駅ビルの中に入っており、比較的立地が良いお店です。取り扱っている商品はどのお店も同じなのですが、店舗によって雰囲気や異なるのです。

大きめな商品がキレイに陳列され整然としたお店と、POPなどが随所にある賑やかさを感じるお店の2つに分けられました。

ある時、本部の方と

打合せをしていた時に、『〇〇店はとても賑やかな店舗ですね』とお伝えしたところ、『チェーン店の中でもとても売上が良いお店なんです』とお答えになりました。

副島氏は、今回の働き方改革による時短勤務者のメリットについて「可

なお客様にも目に止めてもらいたい。興味を持ってもらうための方法を常に模索しているのです。

売上が伸び悩むと、価格や商品のせいにしてしまいがちですが、販売チャネルが違えば、お客様に興味を持って見てもらうには同じだけの苦労と工夫が必要なの

現状では、都道府県別協別仕入実績を資生堂の社内通達で毎月案内していたが、数値意識の希薄化が進んでいることから、今後については、「POS未導入店も含めた店頭売上月別計画」や「月単位での異動進捗管理」をより一層厳格化し、月次の結果を踏まえて支店長と県理事長が「実績確認」今後の対応を行い、その結果を責任者(営業本部長・全粧協幹部)に毎月報告するように改めていく。